



町のシンボルである綿向山の標高1,110mにちなんで平成8(1996)年に11月10日を「綿向山の日」と定めました。今年度は、綿向山の日を制定し30回目を迎えます。

綿向山の魅力

綿向山は、鈴鹿山系の一峰で、歴史に古い神を祀る大衆の山です。鈴鹿国定公園内に位置し、山中には希少価値の高い植物が分布しているほか、美しい声の夏鳥が姿を見せるなど、豊かな自然に恵まれています。

また、山頂から眺める景色はすばらしく、空気の澄んだ日には、東に伊勢湾や日本アルプス、西に近江盆地や琵琶湖などの雄大な景色を望むことができます。

綿向山を愛する会

3回目の「綿向山の日」から始まった記念事業「ふれあい綿向山DAY」の運営をきっかけに、「綿向山を愛する会」が設立されました。現在は100名近くが加入され、県外の方も多数在籍されています。地権者である綿向生産森林組合の協力のもと、組合と契約を結び、登山道維持活動や自然を大

切にする活動、広報やイベントなどの活動を、グループ制で行われています。会の皆さんにより、登山道や駐車場の清掃、山小屋の保全、自然保護活動が行われ、綿向山の環境が守られています。

「綿向山の日」30回目の記念行事

11月8日(土)～16日(日)、わたむきホール虹の事務所前通路にて、綿向山に関する貴重な資料や写真、絵画などの展示が行われます。ぜひご覧ください。また、一般参加はできませんが、10日(月)には綿向山頂上で関係者による植樹式が行われます。

「綿向山を愛する会」代表の竹村久二夫さん(日野)は、「今回の記念行事を完遂し、これを機に今後、頂上の植樹を継続していきたい」と話されました。



綿向山を愛する会
代表 竹村久二夫さん



綿向山を愛する会
ホームページ

※現在、綿向山は間伐および道路工事実施のため登山道が閉鎖されています。今後も整備作業が進められ、令和9年に入山可能になる予定です。

／会員募集中！／



令和7年度 日野町文化協会 文化功労者が 表彰されました

表彰されました

10月13日(月)、わたむきホール虹で文化功労者の表彰式が行われました。

この表彰は、日野町文化協会から日野町の文化芸術活動に格別の功績または貢献のあった個人および団体に対して贈られるものです。今年度表彰されたのは次の皆さんです。おめでとうございます。



受彰された皆さん

●文化芸術活動

竹村嘉造さん(陶芸)

小森嘉津子さん(華道)

●文化協会25年継続団体

鎌掛ヨガサークル(代表 伊藤隆喜さん)

お話パズル(代表 岸和田加代子さん)





町ホームページ内でも町的话题を紹介いたしますのでぜひご覧ください。

町ホームページ

三日月知事
ホイトマー州知事
堀江町長



9月5日(金)、アメリカ合衆国ミシガン州のグレッツチエン・ホイトマー州知事一行が、姉妹州である滋賀県を訪問され、日野町にも来られました。

日野町では、ミシガン州に北米拠点を持つ株式会社ダイフク滋賀事業所(中在寺)を訪問され、企業活動の様子をご覧になりました。その後、近江日野商人ふるさと館を滋賀県三日月知事とともに訪問され、日野祭曳山(ひなやま)方交流会の皆さんによる歓迎演奏や、伝統料理を継承する会による「鯛そつめん御膳」を楽しみました。また、HINO BLUE WINEのトム・グインセントさん(イギリス出身)とシヨン・フミエンツキさん(ポランド出身)が日野祭囃子などについて英語で解説されました。堀江町長からは、日野町の魅力や日野商人の紹介があり、町の魅力を知っていただく貴重な機会となりました。

ホイトマー州知事は、訪問を終える際に笑顔で「おおきに」と関西弁であいさつされ、日野町ならではの楽しさを感じていました。

アメリカ合衆国 ミシガン州知事が 日野町を訪問されました

町村合併70周年記念 「氏郷まつり2025」

9月13日(土)、日野町役場一帯で「氏郷まつり2025」が開催されました。

今年は、例年夏と秋それぞれに開催の「氏郷まつり『夏の陣』」と「氏郷まつり『楽市楽座』」の両イベントの魅力を一ところに集約して開催されました。

会場では、飲食ブースや産業PRコーナーなどが立ち並びました。また、ダンスや演奏、大抽選会などのステージイベントも行われ、終始にぎわいを見せていました。江州音頭では、地域の各種団体が参加されました。また、日野町国際親善協会による外国人と町民の交流事業の一環として、町内在住・在勤でさまざまな国籍の9名の方が浴衣を着て江州音頭を体験されました。

フィナーレには、夏の余韻を感じさせる初秋の花火が打ち上げられ、来場者は「季節の変わり目にぴったりのイベントで癒された」と話されていました。

日野町建築組合による
子ども棟上げ体験



外国人浴衣体験



青空のもと、
食欲&芸術の秋を満喫♪



子ども食堂とアートのイベントがひとつに 「第1回わくわく村× アートフェス」

9月27日(土)、松尾公園で「第1回わくわく村×アートフェス」が開催されました。

ぱれっとしがによる子ども食堂のイベントと日野観光協会によるアートイベントが、お互いの良いところを合わせ、みんながもっと楽しめるようにと合同で行われました。

飲食ブースでは、町内の中学生以下の子どもを対象に飲食チケットが配布され、子どもたちは、ピザやわたあめなど好きなブースを選んでチケットと交換していました。

アートブースでは、チョークで自由に絵を描いたり、フェイスペイントをしてみたり、雑貨作りのワークショップ、ライブペイントなど、芸術の秋にぴったりの体験がそろっていました。

ほかにも、お菓子まき、絵本の読み聞かせ、けん玉検定などが行われ、たくさんの子どもや親子などにぎわっていました。